



東京集中スクーリングで…ネットキャンパスの魅力

8月24日（月）から26日（水）まで、2泊3日のネットキャンパス東京集中スクーリングを行いました。夏（8月）と冬（1月）の年に2回行っている宿泊を伴う集中スクーリングに、私も毎回参加しています。生徒と直接かかわれる貴重な機会の一つです。

ここで、本校のネットキャンパスについて紹介します。直営校の一つですが、日立本校と茨城県、千葉県、福島県、山形県にある9キャンパスとは、キャンパスの仕組みや教育活動の進め方が異なります。

特徴その1。生徒が登校するキャンパスはありません。担当教員は千葉県の柏キャンパスがあるビルにオフィスをもっています。特徴その2。ホームルームや学習指導は、基本的にオンラインで行います。特徴その3。スクーリングや試験は、宿泊を伴う集中スクーリングを中心に、主に東京の会場で行います。特徴その4。所属する生徒の居住地は東北地方から関東地方、中部地方まで広範囲。特徴その5。登校日数を最小限に抑えるスタイルで学びたい人向けのため、社会人として働きながら学んでいる人や自分がやりたいことと学業の両立を目指して活躍している人がいます。

普段足を運べるキャンパスが近くにない分、オンラインで教員と1対1できめ細かに学べることや東京でのスクーリングで多様な施設や学習環境での学びを体験できることなどが大きなメリットです。

（リアルな）キャンパスでの学びを中心に据えた教育活動とはまた一味違った、ネットキャンパスならではの学び方を選択した生徒たちが各地から集って、充実した3日間の集中スクーリングを進めることができました。

第1日は、オリエンテーションに続いて各教科・科目の授業や個別学習。第2日からは、校外学習（東証アローズ、日銀貨幣博物館、学術文化総合ミュージアムインターメディアテクの3施設を貸切バスで移動しながら学習しました）と各教科・科目の授業や個別学習。特に校外学習については、毎回、東京ならではの豊富な博物館や各種学習施設を有効活用して進めています。私自身も毎回様々なメニューで学べる校外学習をととても楽しみにしています。初めて宿泊を伴う集中スクーリングに参加した生徒もいましたが、みんな真剣に、それぞれの学習課題に取り組み、無事3日間の学習スケジュールを終えることができました。



オリエンテーションで学習の進め方を確認



東証アローズのJPX 電光板の前で



貨幣の歴史を学ぶ



体育スクーリングで汗をかく



地理総合の授業で南海トラフ大地震について学ぶ



迫力ある骨格標本に興味津々

また、次回、冬の東京集中スクーリングでいっしょに学べることを楽しみにしています。

…つづく